

中学校学習指導要領解説 保健体育編 Gダンス

[第1学年及び第2学年]

ダンスは、「創作ダンス」、「フォークダンス」、「現代的なリズムのダンス」で構成され、イメージをとらえた表現や踊りを通じた交流を通して仲間とのコミュニケーションを豊かにすることを重視する運動で、仲間とともに感じを込めて踊ったり、イメージをとらえて自己を表現したりすることを楽しむことや喜びを味わうことのできる運動である。小学校では、低学年の「表現リズム遊び」で、題材になりきったり、リズムに乗ったりして踊ることを、中学年及び高学年の「表現運動」で、表したい感じを表現したり、リズムや踊りの特徴をとらえたりして踊ることを学習している。

中学校では、これらの学習を受けて、イメージをとらえたり深めたりする表現、伝承されてきた踊り、リズムに乗って全身で踊ることや、これらの踊りを通じた交流や発表ができるようにすることが求められる。

したがって、第1学年及び第2学年では、感じを込めて踊ったりみんなで踊ったりする楽しさや喜びを味わい、イメージをとらえた表現や踊りを通じた交流ができるようにする。また、ダンスの学習に積極的に取り組み、仲間のよさを認め合うことなどに意欲をもち、健康や安全に気を配るとともに、ダンスの特性、踊りの由来と表現の仕方などを理解し、課題に応じた運動の取り組み方を工夫することができるようにすることが大切である。